

2021年3月31日
東京臨海高速鉄道株式会社

りんかい線大井町駅の防煙垂れ壁落下事象に関する再発防止策について

2020年6月19日に、りんかい線の大井町駅で発生したガラス製防煙垂れ壁の落下事象につきましては、ご利用のお客様にご心配をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

東京臨海高速鉄道株式会社（以下、「当社」という。）では、事象の発生直後、直ちに当該箇所をガラス製の防煙垂れ壁から軽量な不燃シートの防煙垂れ壁（図1）に改修するとともに、落下原因の調査を継続してまいりました。

調査の結果、漏水に伴って支持材の金属部分が化学反応を起こし、部材の内側で腐食が進行したことにより支持力が低下し、ガラスの自重に耐えられなくなったことが落下原因であると判明いたしました。

当社は、再発防止策として、同年9月までにりんかい線内全てのガラス製防煙垂れ壁を軽量な不燃シートの防煙垂れ壁に改修するとともに、今後は、専門知識を有する業者の知見を活用するなど、点検方法の充実に取り組んでまいります。

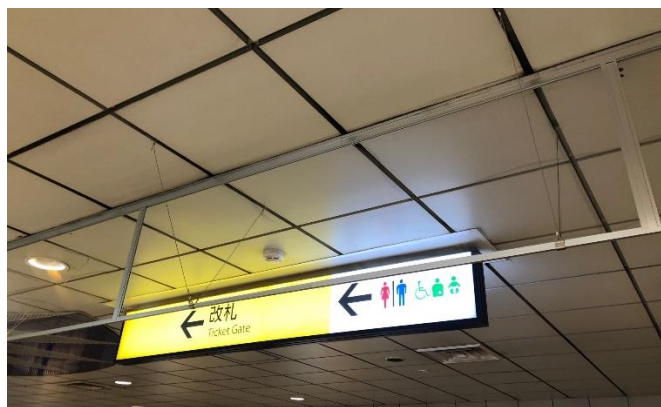


図1 不燃シートの防煙垂れ壁